

洛和会音羽病院を受診し、肺炎と診断された患者さんへ

「成人市中発症肺炎（COP）における肺炎球菌性肺炎の疫学研究」のご案内

このたび、洛和会音羽病院呼吸器内科では、長崎大学熱帯医学研究所と共同で、標記の研究を行います。以下に概要をお示ししますので、お問合せ、参加拒否のご意向がありましたら、下記の連絡先までご連絡をお願いします。

～研究概要～

背景と目的：肺炎球菌は、最も頻度の高い肺炎の原因菌です。65歳以上の高齢者には、この肺炎球菌に対するワクチンが定期接種となっています。肺炎球菌には90種類以上の型があり、現在の定期接種ワクチンはその中で23種類を予防するものです。また、肺炎球菌に対して本来効くはずの抗菌薬（例えばペニシリンなど）が効かないという薬剤耐性の問題が起こっています。肺炎球菌の型と薬剤耐性の関連や、これらの広がりの様子については、まだよくわかっていません。そこで、この研究では、患者さんの喀痰や血液の検査で出てきた肺炎球菌を用いて、これらの問題について研究することを目的とします。

研究対象者：2019年1月から2024年3月の期間に肺炎球菌による肺炎と診断された18歳以上の患者さん

研究実施期間：2019年1月11日～2025年3月31日

研究に用いることがら：検査で検出された肺炎球菌（菌株）と患者さんの臨床データを用いて研究します。患者さんのお名前など個人情報には研究に用いません。

情報管理責任書および当院での研究責任者：

洛和会音羽病院 呼吸器内科 部長 土谷美知子

主たる研究期間および研究期間における研究責任者：

長崎大学熱帯医学研究所 臨床感染症分野 教授 森本浩之輔

研究資金・利益相反について：

主たる施設である長崎大学ではファイザー社より資金提供を受けるが、洛和会音羽病院では資金提供は一切受けません。

患者さんにとって、この研究にご協力いただくことで利益も不利益もありません。また、ご参加を拒否されても何ら不利益はありませんし、ご参加いただくことに対する謝礼も発生しません。

他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲で、研究に関する資料を入手・閲覧することが可能です。希望される方は研究責任者までお知らせください。この研究は洛和会研究倫理審査委員会で審査され、承認を受けたものです。

～連絡先～

研究内容および参加撤回についての問い合わせ：

洛和会音羽病院 呼吸器内科 部長 土谷美知子

電話：075-593-4111